

## 〔平成19年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、汚水処理事業として、平成17年度より着手しております流域関連公共下水道事業の第2期事業において汚水幹線築造及び管渠の面整備工事等を進めました。小俣公共下水道事業においては汚水管渠工事を、宇治・中村特定環境保全公共下水道事業では公共汚水ますの設置工事等を行いました。

雨水対策事業としては、雨水排水路の築造を行い、雨水管路の整備・拡充を図るとともに、ポンプ場の建設等を行いました。

### 1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	1,842,569
収益的支出	1,813,494
当年度純利益	29,075
前年度繰越欠損金( )	24,178
当年度末処分利益剰余金	4,897

### 2. 財政状態 (単位：千円)

資 産	55,036,024
負 債	1,315,408
資 本	53,720,616
うち企業債残高	27,303,563

### 3. 業務量の概要

項 目	平成19年度	平成18年度	比 較	
			増・( )減	比 率
行政区域内人口 A 人	135,507	135,944	437	99.7%
処理区域面積 ha	956.8	904.9	51.9	105.7%
汚水管渠布設延長 m	246,787	220,142	26,645	112.1%
処理区域内戸数 戸	14,219	13,475	744	105.5%
処理区域内人口 B 人	37,115	35,541	1,574	104.4%
水洗化戸数 戸	9,381	7,167	2,214	130.9%
水洗化人口 C 人	24,311	19,057	5,254	127.6%
普及率 B/A %	27.4	26.1	1.3	-
水洗化率 C/B %	65.5	53.6	11.9	-
処理水量 D m <sup>3</sup> /年	2,967,393	2,084,706	882,687	142.3%
有収水量 E m <sup>3</sup> /年	2,905,534	2,003,455	902,079	145.0%
有収率 E/D %	97.9	96.1	1.8	-
雨水管渠布設延長 m	7,581	7,037	544	107.7%
ポンプ場稼動時間 H/年	82.7	44.4	38.3	186.3%

処理水量、有収水量について

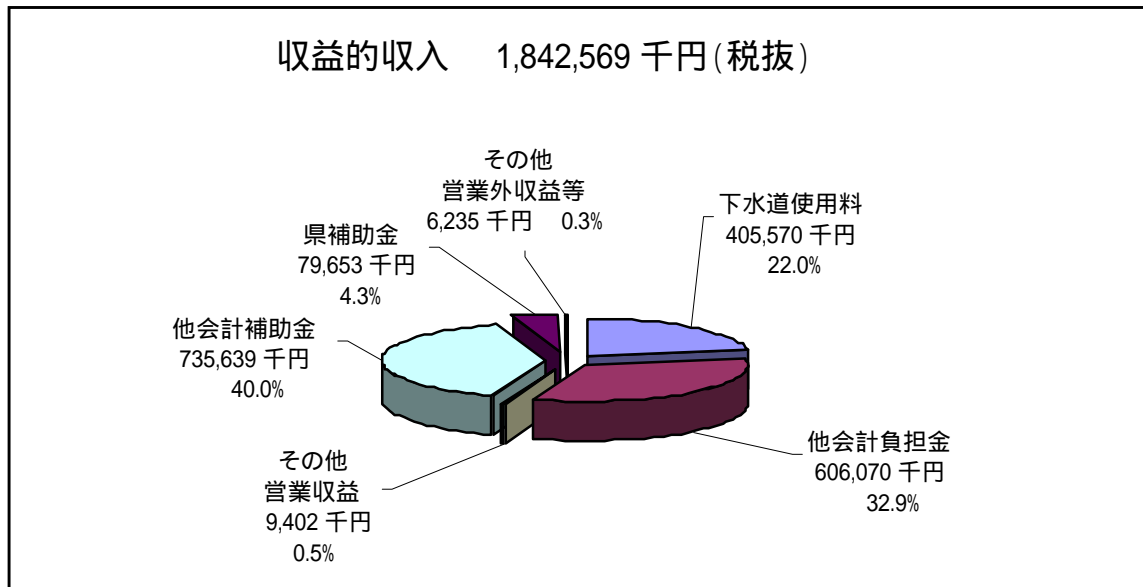
- 二見特定環境保全公共下水道事業は、従量料金制とした平成18年8月調定分より含む。
- 流域関連公共下水道事業は、供用を開始した平成18年6月分より含む。

## [ 下水道事業の収支 ]

### 1. 収益的収支

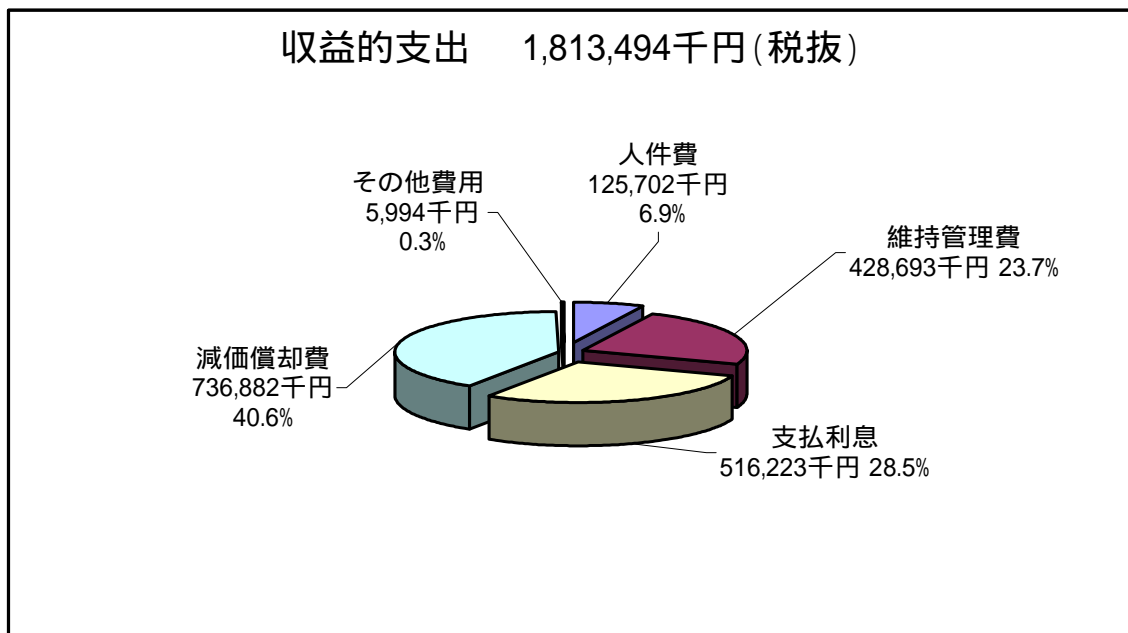
#### 収益的収入

施設の維持管理費等下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）県補助金等で構成されています。



#### 収益的支出

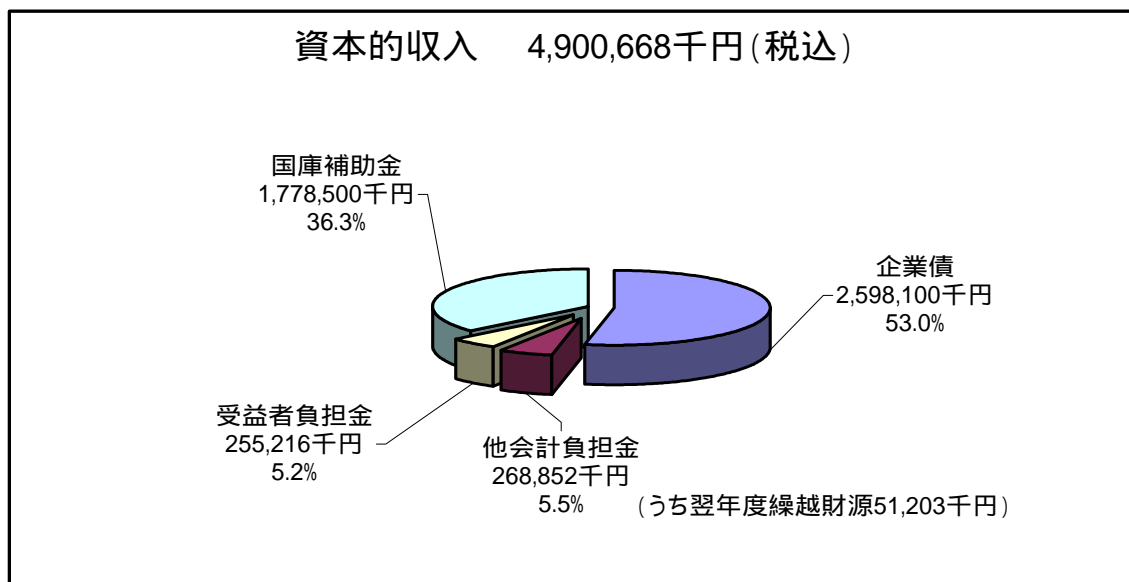
下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を営んでいくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成されています。



## 2. 資本的収支

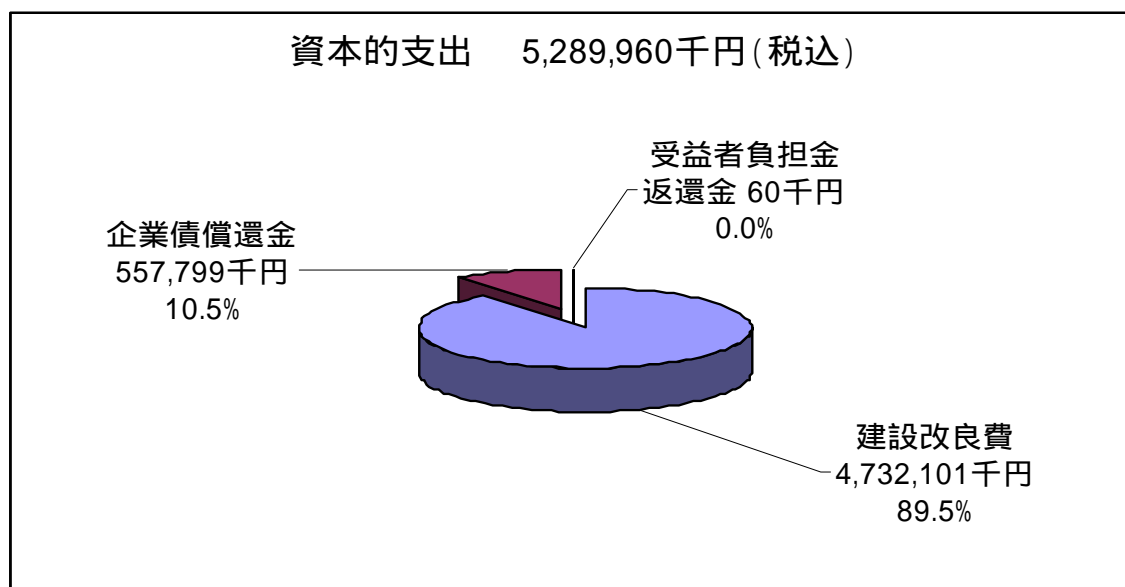
### 資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金(資本的支出)の財源。企業債、一般会計繰入金(他会計負担金)、受益者負担金、国庫補助金で構成されています。



### 資本的支出

企業債や国庫補助金、受益者負担金等(資本的収入)を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金等で構成されています。



資本的収入額(翌年度繰越財源 51,203 千円を除く。)が資本的支出額に不足する額 440,495 千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 167,381 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 108,889 千円、繰越工事資金 50,076 千円、過年度分資本的収支超過額 114,149 千円で補てんしました。